

令和 7 年度日野市子どもの貧困対策職員研修（案）

市では、「日野市子どもの貧困対策に関する基本方針」に基づき、行政と地域が一体となり横断的に子どもの貧困対策を推進しており、貧困についての知識と理解を更に深めてもらうため当該研修を毎年実施している。

令和 6 年度第 2 回日野市子どもの貧困対策推進委員会内で、生活保護世帯の事例検討を行った。その中で教育と福祉の連携という点についての重要性についての意見が多かった。また、近年重要とされている子ども・若者の意見表明という点についても、職員間で改めて意識をすり合わせる必要がある為、教育、福祉の連携、子ども・若者の意見表明等子どもの権利の保障・擁護についての研修を、こども計画の主管課である子育て課と合同実施するものである。

研修目的

- ・教育・福祉の連携の重要性について、職員間で意識を共有する
- ・子ども・若者の意見表明等、子どもの権利の保障・擁護について職員に意識付けする

開催方法

集合型研修

※日野市役所本庁舎 505 会議室

又はみらいく多目的室 1～4 にて

開催時期

令和 7 年 10 月ごろ

対象

正規職員のうち各課 1 名ずつ（約 55 名を想定）

研修内容(案)

【外部講師等による集合型研修】

- ◆ 仮)教育と福祉の連携について (30 分)：福田 憲明氏
(明星大学 心理学部 心理学科教授・日野市子どもの貧困対策推進委員会委員長)
 - ・ SSW 的観点から連携の重要性等
 - ・ 実例紹介
 - ・

- ◆ 子ども・若者の意見表明の機会等子どもの権利の保障・擁護について (20分)：子育て課 猪鼻主幹
 - ・ 子ども・若者の意見表明の重要性、子どもの権利の保障・擁護等について、日野市としての今後の展望。※こども計画、こども条例と交えて説明
 - ・ 子ども・若者の意見表明・政策への反映ガイドラインについて
 - ・

- ◆ グループディスカッション (約50分)
 - ・ 自己紹介/アイスブレイク (15分) ※自己紹介は名札使用により短縮
 - ・ グループディスカッション (20分) ※意見表明の方法について
 - ・ 共有/講評 (10分)：福田 憲明氏

- ◆ 総括・質疑応答 (10分)
 - ・ 総括 (5 分)：福田 憲明氏
 - ・ 質疑応答 (5 分)